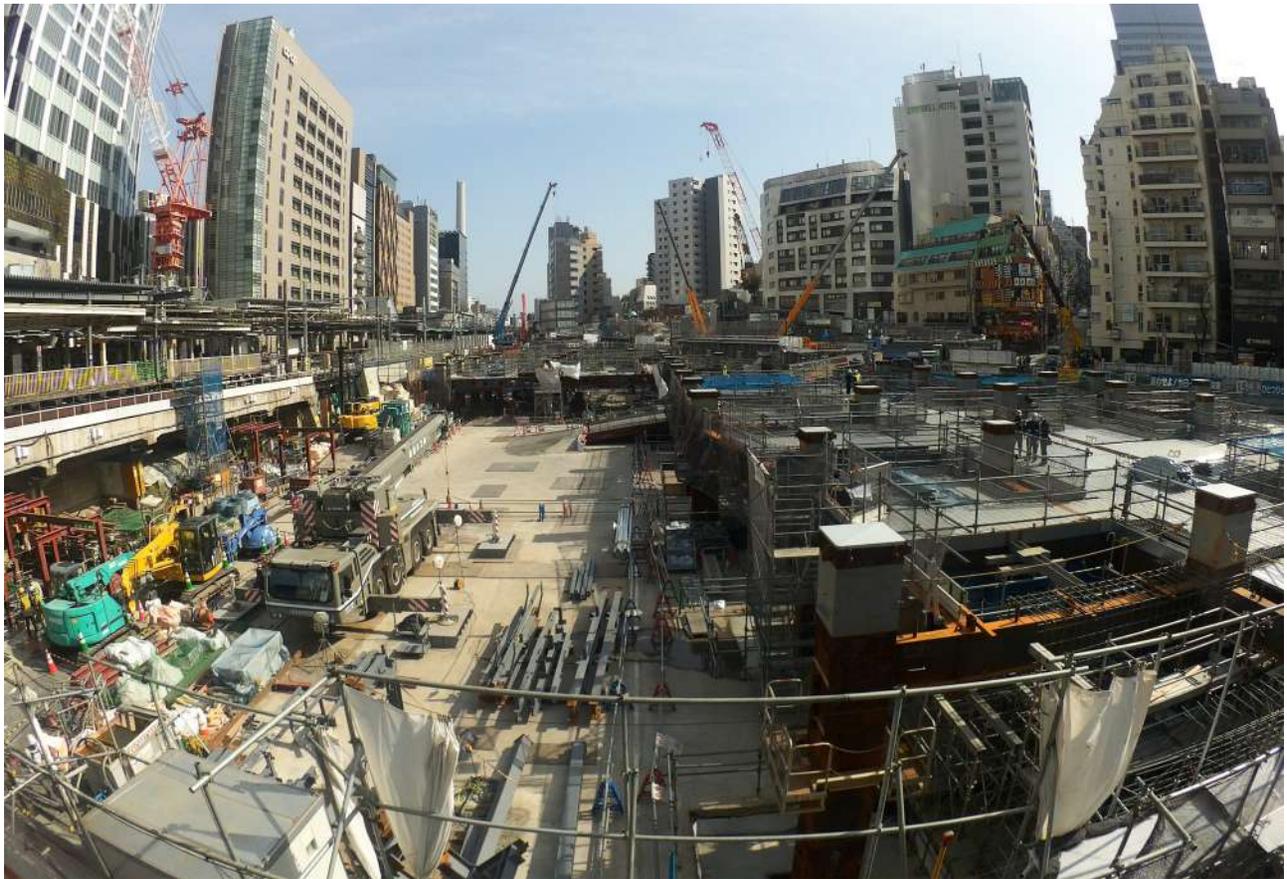


## 《100年に1度》と話題を呼び続ける渋谷駅周辺の再開発事業！ 区切りの2027年に向けたシブヤの現在地を見に行ってきた①

(取材・構成／本誌編集部)

写真1 / 桜丘地区の現況。ここに2棟の高層ビルを含む3棟のビルができる



### ☆東急文化会館→渋谷ヒカリエから始まった!!

本紙ではこれまで《100年に1度》と形容される渋谷駅周辺の再開発事業を、事あるごとに取材し、そのつど「現況のあらまし」をご紹介してきた。

ここでいう《100年に1度》の再開発とは、主に東急グループが主軸となって渋谷区やJRとともに進めている、渋谷駅とその周辺の各種再開発事業を指す。

東急ではこれを「9つの再開発プロジェクト」と呼んでいるが、内訳は以下の通りだ。

- ・再開発プロジェクト①「渋谷スクランブルスクエア(2019年11月一部開業／2027年度全面開業予定)
- ・再開発プロジェクト②「渋谷フクラス(2019年11月開業)
- ・再開発プロジェクト③「渋谷駅桜丘地区(2023年度竣工予定)
- ・再開発プロジェクト④「渋谷2丁目17地区(2024年度開業予定)
- ・再開発プロジェクト⑤「渋谷ソラスタ(2019年3月竣工)
- ・再開発プロジェクト⑥「渋谷ストリーム(2018年9月開業)
- ・再開発プロジェクト⑦「渋谷ブリッジ(2018年9月開業)